

電子書籍購入の第三の選択肢

Wiley社 電子書籍のEBA

予算を最大化し、研究・学習環境を向上

EBA (Evidence Based Acquisition)は、ユーザーに多数の電子書籍へのアクセスを提供しながら需要の高いタイトルを選んで所蔵できる、電子書籍のお得な契約モデルです。ご予算を最大限に活用し、貴学の研究・学習環境の向上を力強くサポートします。

当紙面でご紹介するワイリー社のEBA「UBCM (Usage-Based Collection Management)」は、同社刊行の2.6万点以上の学術書電子書籍を対象に、以下の手順でご提供します。

1. プランを決定し、ご契約

ご契約内容の確定後、先払いで料金をお支払い頂きます。

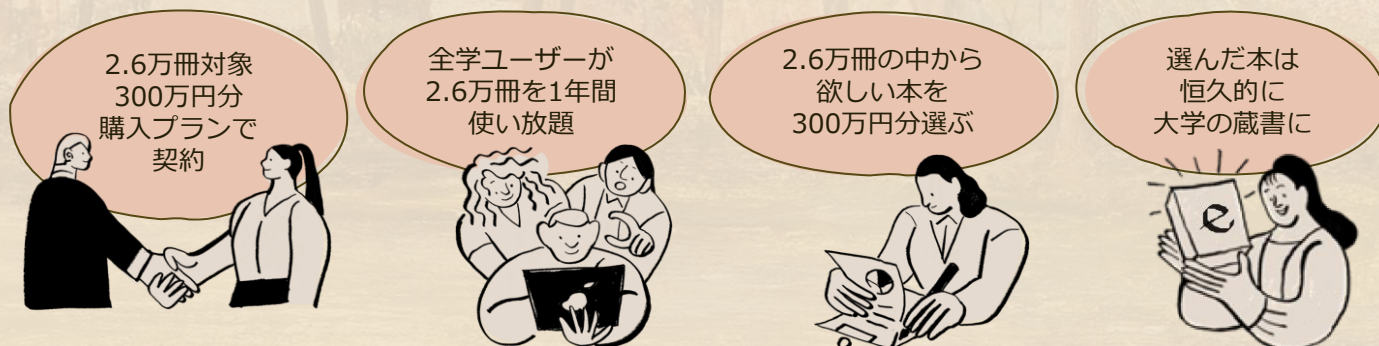
2. 12か月間、全学で使い放題

通常12か月のアクセス期間の間、「Wiley Online Library」で提供されるWiley社の電子書籍全点（約2.6万点）を全学のユーザー様が自由に利用できます。同時アクセス無制限、DRMフリー（ダウンロード・印刷などが無制限）で、リモートアクセス、授業利用も可能です。

3. 選書して、蔵書に加える

アクセス期間中の利用実績を参考に、EBA対象タイトルの中から1でお支払い頂いた金額と同等分のタイトルをお選び頂きます。選定されたタイトルの永久アクセス権が提供され、大学様の蔵書として恒久的にご利用になれます。

EBAご利用イメージ（例）



※次のタイトルはEBAの対象外です：百科事典などWiley Online Reference Worksに含まれるタイトル、大学上級課程向け教科書などWiley Advanced eText Collectionsに含まれるタイトル、For Dummiesシリーズなど、Wiley Digital Textbooksのプラットフォームで提供されるタイトル

【Wiley社 EBA概要】

- ✓ 提供タイトル：プラットフォーム「Wiley Online Library」搭載の電子書籍全点約2.6万点
- ✓ アクセス期間：通常12か月間
- ✓ 買い切り選書できる金額：お支払い金額と同等分を選定できます。
- ✓ 買い切り購入した電子書籍のメンテナンス料金：なし
- ✓ 電子書籍利用条件：同時アクセス無制限、DRMフリー（ダウンロード等無制限）
- ✓ アクセス提供対象タイトルのMARCデータ提供可否：OCLCのWorldShare Knowledge Baseより入手可能
- ✓ アクセス期間中の新刊タイトル追加：あり
- ✓ その他：IPアドレス認証、リモートアクセス可

アクセス期間中は、EBA対象タイトルを全学のユーザーが自由にご利用になれます。



EBAならではの多彩なメリット

- **高いROI（投資対効果）**：ユーザーに幅広い電子書籍へのアクセスを提供しつつ、学内で需要の高いタイトルをピンポイントで選んで所蔵できます。ご予算を最大化し、高い効果を実現できる契約モデルです。
- **データで蔵書構築をサポート**：アクセス期間中の利用実績データにもとづいて、実際によく利用されているタイトルを選んで所蔵でき、学内のニーズに沿った蔵書コレクションの構築を手助けします。EBAを継続的に利用することで、その時々を蔵書に反映できます。
- **定額料金で使い放題**：予算計画を立てやすい定額料金方式です。アクセス期間中は全学でEBA対象タイトルが使い放題で、どれだけ利用しても追加料金は生じません。
- **サブスクと買い切りの長所を両立**：低コストで多数のタイトルを利用できる年間購読（サブスク）型と、需要の高いタイトルをピンポイントで選んで資産にできる買い切り型の双方の長所を併せ持つ契約モデルです。

Wiley社 電子書籍の単品販売も

Wiley社刊行の学術書モノグラフ、百科事典・レファレンスなどの電子書籍は、当紙面でご紹介するEBA方式のほか、単品買い切りや買い切り型パッケージでもご提供しています。詳しくは資料をご請求ください。ご希望分野・テーマ・キーワードなどをご指定いただければ、選書リストをご用意致します。紀伊國屋書店までご用命下さい。